

第24回 オペレーション・ホリデー・ホープ ご協力をお願いします！

今年のクリスマスも27万人以上の子どもたちに、希望を与えていただくことができます



私たちが世話をしている子どもは皆、何らかの不足を抱えています。食料の不足、親の保護の不足、愛や希望の不足…。さまざまな困難に襲われる子どもたちは、イエス様という贈り物を通して、神の愛を知る必要があります。そして今年、あなたのご協力で、彼らは神の愛を知ることができるのです！

あなたが贈ってくださる小さなプレゼントで、子どもは自分が特別な存在であること、誰かが自分を気にかけてくれることを知ります。貧しく、贈り物を受け取る機会のない子どもにとって、それは人生を一変させるような出来事なのです。

フィリピンで深まる信仰

エリックはお父さんが大好きでしたから、クリスマスを楽しんで過ごさなければならぬのが悲しくて、泣いていました。一家は貧しかったので、父親は家族を別の町の親戚のところに行かせようと考えていたのです。そうすれば少なくとも、クリスマスに食事はできるでしょうから。

それを聞いたメトロスタッフは、神様がこの状況を変えてくださると信じて祈るようエリックを励ましました。そして、エリックの祈りは聞き届けられました！ エリックのスポンサーか

このクリスマス、メトロが活動するあらゆる地域で、弱い子どもたちの力になれるようご協力ください

ら贈り物が届いたのです…クリスマス用の食事セットが！ 神様が祈りに応え、家族揃ってクリスマスを過ごせるようにしてくださいましたことに、エリックは大感激でした。

ケニアで受け取る思いやり

ケニアでは、メトロのクリスマスのお祝いにビスケットとジュースが配られます。ある日の日曜学校で、スタッフがまず耳の不自由な子どもだけを並ばせて配り始めたところ、その列の中に、耳が不自由でない子が4人混じっていることに気がつきました。この子たちはあまりに空腹だった上、耳の不自由な子しかお菓子をもらえないのではないかと思ったので、耳が聞こえないふりをしたのでした。また、別の場所の日曜学校では、もらったお菓子を少しでも多く楽しもうと、包み紙を外さずにそのまま食べ始める子どもたちもいました。

毎日食えることが当たり前の私たちから見るとおかしな光景に見えるでしょうが、多くの子どもたちにとって、空腹、そして絶望は、日々の現実ですから…。そんな子どもたちにとって、こうした小さなお菓子がもたらす幸福は私たち想像をはるかに超えるものなのです。

子どもにとって、小さなお菓子がもたらす幸福は、私たちの想像をはるかに超えるものなのです

オペレーション・ホリデー・ホープ



←お申し込みは、こちらからどうぞ！

プレゼント一覧表！

2020年度の様々なキャンペーンや、誕生プレゼントのための一覧表を同封しています。ご確認ください。

今月号の目次

P2…OHH 募集 / 今月のデポーション

P3…ケニアツアーご感想 / インターンシップご案内

P4…日本事務所からのお知らせ



ニューヨークで与えられた

「出会いのチャンス」

アレックスは、イエス様について聞いたことがありませんでした。ところが昨年、ちょっとした好奇心からスタテン・アイランドの公民館に入って行ったことで、すべてが変わったのです。子どものための集会が終わり、皆が帰っていったあとに現れたアレックスに気づいたスタッフのジョンは、近寄って自己紹介をしました。それから一緒に座って、その日の集会で子どもたちに聞かせたクリスマスの物語を、アレックスにも話して聞かせたのです。ジョンは語りました。「子どもが初めてイエス様のことを聞く瞬間に立ち会うのは最高の気分だね…しかもアレックスはイエス様に出会えたんだから。確かに出会えたんだから！」



あなたを含め、友でありパートナーである皆さんのおかげで実現したこのような証しは山ほどあり、その全てを、そして感謝の気持ちを、紙面ではとても伝えきれません。今年もあなたのOHHに対するご支援のおかげで、世界中の子どもたちがイエス・キリストを通じて神の愛という約束を受け取ることができるのです。これこそ、すべてに勝る贈り物です！

今年もさらに多くの子どもに福音を伝えられるよう、どうか今、ご支援をよろしくお願いします。



オペレーション・ホリデー・ホープは、クリスマスの週にメトロの教会学校に参加した子どもたち全員にプレゼントを渡す取り組みです。1口1,500円で、何口でもお申し込みいただけます。締め切りは過ぎましたが、引き続き献金を募集しています。こちらからもお申し込みいただけます→



OHH

2019年12月 今月のデポーション by ビル・ウィルソン

「『今日』が人生で一番大事な日」

今年もクリスマスと新年を迎える季節がやってきました。この時期は、今年失ったものや取り逃がしたものが心をかすめる時期でもあります。生かせなかったチャンス、失われた友情…あるいは、発言の機会や行動のタイミングを逸したのではないかと、そんなことまで気になります。今年を振り返って後悔にも似た思いを抱くのは誰にでもあることでしょう。よくわかります。私もそうですから。

そうした悶々とした思いを吹切るのは容易ではありません。しかし、かなり昔のことですが、私は昨日のことで思い悩むのをやめることができました。起きたことは仕方がないからです。考えたところで取り返しがつかないものではないし、現状を変えることもできません。昨日など忘れることです。あなたが向き合えるのは今日だけなのですから。

また、かなり昔のことですが、私は明日のことで思い悩むのをやめることができました。この先起きることなどわかりません。思った通りになるはずがないのです。未来は見えないし、予測もできません。なのに、先のことを案じてむなしい時間を過ごす意味がありますか。明日など忘れることです。あなたが向き合えるのは今日だけなのですから。

ちょっと考えてみましょう。

- ・家族をさらに愛するのに最も適した日は？
- ・職場で敵を赦すのに最も適した日は？
- ・友人と素晴らしい会話をするのに最も適した日は？
- ・誰かの人生に変化をもたらすのに最も適した日は？

答えは「今日」でしょうか。でも、それだけでは不十分です。いいですか。今日しかない、というのは誰にとっても同じことです。昨日はもう存在しませんし、明日はまだ存在していません。あなたが今日、ここに生きているのは、神が私たちを今、この日に置いておられるからです。今日という日は神があなたに与えた贈り物です。ならば、この一日をあなたは、与え主である神のために最大限に用いるべきではないですか？ そう努めなければ、せっかくの贈り物を無駄にすることになりませんか？

2020年に向けて、あなたにはぜひ今日、信仰を一步前進させ、心配事や後悔から目を上げて父なる神に視点を定めていただきたいと思います。

あなたが今日、神のために生きようとするなら、神と共に生きる必要があります。それしかありません。今日という日は、この一日を与えてくださったお方と共にいることで初めて成り立つのです。ですから、先ほどの問いかけに正確に答えるならば、「今日」ではなく「神と共にある今日」ということになります。

明日に備えるのに最も適した方法は？…今日を精一杯生きることです。自分ひとりではなく、神と共に。

「だから、あすのための心配は無用です。あすのことはあすが心配します。労苦はその日その日に、十分あります。」

—マタイの福音書第6章34節—

心をこめて

創立者・主任牧師 ビル・ウィルソン

ケニア視察ツアーのご感想

メトロ・ケニアの現地視察ツアーのご感想を今月いただきましたので、皆様にお届けします。

高嶋千絵様

ケニアの大自然

メトロ・ケニアの事務所は、「ナクル」という、ケニアでは4番目に大きな街にありました。「ナクル」とはマサイ族の言葉で「ほこり巻き立つ土地」という意味です。私たちが日曜学校に参加した時も、会場には時折、小さな竜巻のようなものが起こりました。現地のスタッフからは「よくあることだよ」と言われ、日本では大騒ぎになることもケニアでは日常茶飯事であることに驚きました。

道端にはロバ、羊、シマウマなどが普通に歩いていて、そのどれもが毛並みよく美しかったですし、見渡す限りの地平線にオレンジ色の夕日が沈んでいくのを見ていると、神様がつくられた世界の素晴らしさに感激し、夜には創世記を何度も読み返して感謝の祈りを捧げました。

ナクル国立公園サファリを観光中、ライオンのあかちゃん4兄弟に遭遇することができました。「かわいい」と喜んでいたのも束の間、すぐそばに母ライオンがいました。しかし、車の中で驚きおびえている私たち人間には見向きもせず、そのまま横を通りすぎ、何かの目標に向かって歩いて行くのです。見ると、そこにはキリンのこどもが弱々しく立っていました。ライオンの狩りが見られるチャンスはなかなかないので、周囲にいた現地の方も大興奮でした。ところ



がすぐに、サバンナの向こうから大きなキリンが1頭、また1頭と集まって来ました。6頭のキリンはあっという間に、キリンのこどもを取り囲みました。ライオンはと言うと…すっかり意気消沈して、諦めてしまいました。でも、キリンたちはそのライオンが新しい獲物を確保するまで、ひたすらライオンの後を追っていました。また気が変わって、自分たちのかわいいこどもを襲うかもしれないという思いからなのでしょう。



神様は、なぜこの光景を自分に見せているのか考えさせられました。一人の強い力よりも、弱いけれど愛によって集まった力が勝るのだということ。そして一人がもつ意志よりも、仲間と一緒にもつ意志の方が、粘り強さがあるのだということ。メトロのミニストリーもチームワークが要であることを思い出し、この晩から日本での働きにおいても、良い仲間が与えられるように祈り始めました。帰国し、証しをはじめると、いろいろな角度から「メトロに関心がある、何かの形で協力したい」との声が寄せられてきました。仲間が送られてきたのです。大自然のなかで、神様が大切なことをまたひとつ教えてくださったことに深く感謝しています。「すると彼らは『さあ、再建に取りかかろう』と言って、この良い仕事に着手した。(ネヘミヤ2:18)」

高嶋様のご感想は来月号に続きます。たくさん
ケニアの写真と、喜び溢れるご感想にご期待ください。

インターンシップ(研修制度)のご案内

2020年度春期のインターンシップの期間は以下の通りです。すぐにお申し込みください。

●マニラ (フィリピン)

期間:「春期」2020年2月4日(火)~5月21日(木)

費用:登録費 15,000円+食費および小遣い(研修費は無料)
その他:日常会話程度の英会話力が必要です。

●ニューヨーク (アメリカ)

期間:「春期」2020年3月12日(木)~7月31日(金)

「1年コース」2020年3月12日(木)~12月16日(水)
費用:登録費 15,000円+宿泊と食費込みで3,000ドル+小遣い
その他:英語でのコミュニケーションが必要です。

どちらも4ヶ月間のプログラムで、研修施設での共同生活になります

英語が得意でない方は、フィリピンがお勧めですが、日常会話程度の英語力と度胸が必要です。

また、日本からの研修者には、英語の語学力その他の確認が必要ですので、必ず事前に万代牧師の面接をお受けください。



ご希望の方は、下記までご連絡ください。

TEL: 03-3561-0174 FAX: 089-925-1501
メール: metrojapan@mission.or.jp

必ずご返信しますので、返事がない場合はお問い合わせください。



日本事務所からの重要なお知らせとお願い

2020年のプレゼント 一覧表を同封しました

来年1年間のキャンペーンや、誕生プレゼントのための一覧表を同封しました。

アメリカ、フィリピン、ケニアの3ヶ国が1枚の用紙に印刷されていますので、ご自分の支援されている国の予定をご確認ください。

年間を通してご使用いただけますので、なくさないように保管をお願いします。

サポートをしている子どもへのプレゼントをお考えになる時は、必ずこの内容をご確認ください。

また、各キャンペーンの締切日も書かれていますので、年間のご予定もお立ていただけます。

！ 手紙の同封物のお願い

子どもたちへ、誕生カードやクリスマスカードなどをお送りいただき感謝申し上げます。手紙に同封いただく物についてお願いがあります。

シールやしおりなどを同封していただいても構いませんが、明らかに品物が入っていることがわかるものはご遠慮ください。途中で開けられて没収されたり、盗まれたりする危険があります。

必ず、23.5cm×12cm×1cm以内の封筒に収まるようにご準備ください。また、全体の重さは50g以内をお願いします。

封筒のサイズやプレゼントの重さによっては、返品させていただく場合がございますことをご了承ください。

！ スポンサー代金改定

メトロ本部では、世界中の物価の上昇に対応するために、子どものスポンサー代金を今年からひと月5,000円に変更しています。

たくさんの皆様が、スポンサー代金の引き上げのご連絡をくださいましたことを心から感謝申し上げます。

もし、まだご検討いただけていない場合は、ぜひご検討の上、お知らせください。

ご連絡をいただく前に、自動的に引き上げをすることはございませんので、大変お手数ですが、日本事務所までご意向をお知らせくださいますようお願い申し上げます。

メリエスト・クリスマス！

日本でもいよいよクリスマスシーズンに入りました。各国のメトロでは、一足早くクリスマスに突入。通常の活動を続けながら、ボランティアも募集して、数万人の子どものためのプレゼントの準備や、続々と届く個別のクリスマスプレゼントの配達を続けています。

缶詰やお米など、重い物も多く、足腰を痛めたり手の皮がむけたりするスタッフもいるようですが、スタッフからは、一度も大変だという言葉は聞いたことがありません。関わる子どもたちにプレゼントを渡せることを心から喜んでます。皆様のご支援は、確実に子どもたちにキリストの愛のメッセージと共に手渡されています。

ご支援とお祈りに心から感謝し、皆様にとっても特別なクリスマスとなりますよう祈ります。各地の会場でお会いできれば幸いです！

日本事務所代表 万代栄嗣(まんたい えいじ)



メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061
東京都中央区銀座 4-5-1
教文館 6階 TFC内
電話 03-3561-0174
FAX 089-925-1501
メール metrojapan@mission.or.jp
URL <https://metroworldchild.jp/>



すべてのお振り込みは、同封の郵便振替用紙をご利用いただくか、下記宛にお願いいたします。

ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610

郵便局：記号番号 01650-3-41610

口座名義はどちらも同じ

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン